

オンライン
開催

第4回 認定NPO法人スマイルオブキッズ主催 シンポジウム

病気や障害のある子どもの「きょうだい児支援」

家族支援の中で見逃してはいけない「きょうだい児」 必要とされる人・場・制度とは

病児・障害児の家族の中で、光の当たりにくい「きょうだい児」。
年齢や家庭環境により求められる支援の形は様々で、きょうだい児本人に
情報が届きにくい現状もあります。
必要なサポートを届けるために、私たちにできることは？

日時 2022年10月1日(土) 15:00開始～17:30終了予定

第一部 🌸 基調講演

「学齢期のきょうだい支援の必要性とその支援」

滝島 真優 氏 [成蹊大学 特別研究員・きょうだい会SHAMS代表]

参加者交流 (ブレイクアウトルーム)

第二部 🌸 パネルディスカッション

テーマ: いつでもどこでも仲間にめぐり会えるように

パネラー: 沖 侑香里 氏 [静岡きょうだい会 代表]

三平 元 氏 [医療法人社団すこやかおやこ 理事長]

司会: 藤木 和子 氏 [弁護士・全国きょうだいの会 副会長]

● オンライン開催 … 患者・家族滞在施設「リラのいえ」より、登壇者と参加者を繋いで開催します

● 参加費 **無料**

● 参加対象者 保育士、医療・福祉関係者、行政関係者、病児・障害児の家族、
その他一般

● 参加人数 150名(先着順・オンラインのみ)

● 申し込み方法 右QRコードか、下記URLにアクセスし、
申し込みフォームよりお申し込みください。
(申し込み〆切:9月27日)

<https://forms.gle/UFymbvH8Ncqzwm14A>

*字幕を希望される方は申込フォームに記入してください。

● アクセス方法 お申込みいただいた方には、当日までにアクセスリンクを
ご案内致します。

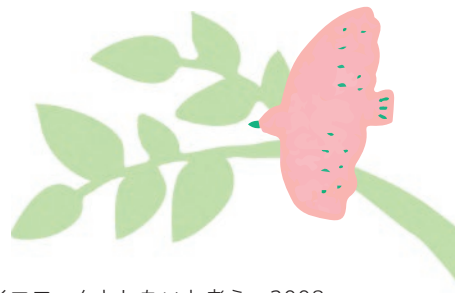
- 主催 認定NPO法人スマイルオブキッズ

- 協力 認定NPO法人横浜子どもホスピスプロジェクト

- 後援 地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立子ども医療センター 神奈川県教育委員会
横浜市教育委員会 横浜市子ども青少年局 朝日新聞横浜総局 読売新聞横浜支局 毎日新聞横浜支局
産経新聞社横浜総局 神奈川新聞社 **NHK** 横浜放送局 **50th** 感謝

このシンポジウムは、かながわボランティア活動推進基金21ボランティア活動補助金の助成を受けて実施するものです。

● 登壇者プロフィール



滝島 真優(たきしままゆ)氏 成蹊大学特別研究員・きょうだい会SHAMS代表

双子の弟が自閉症であるというきょうだいの立場や経験を生かす活動をライフワークとしたいと考え、2008年にきょうだい会 SHAMS を立ち上げる。2008年(熊本)、2016年(アメリカ・シアトル)にて、シブシブワークショップファシリテーター養成トレーニング修了。大学院修了後、東京都内の社会福祉法人にて障害のある方の就労支援・相談支援、大学にて社会福祉士の養成に携わり、現在は、学齢期のきょうだい児支援に関する研究等に従事している。



三平 元(みひらはじめ)氏 医療法人社団すこやかおやこ 理事長

日本きょうだい福祉協議会団体設立準備室発起人。長期療養児童と家族支援とうかつネットワーク会長。特定非営利活動法人難病のこども支援全国ネットワーク運営委員。公益社団法人日本小児科医会業務執行理事。千葉県小児科医会理事。一般社団法人松戸市医師会理事。医療法人社団すこやかおやこ理事長。おやこがすこやかに安心して暮らすことのできる社会の実現に向けてがんばります！



沖 侑香里(おきゆかり)氏 静岡きょうだい会 代表

知的障害を伴う進行性の難病の妹とともに育つ。大学2年生の時に「きょうだい」という立場があることを知り衝撃を受けるとともに、これまでの漠然とした不安を肯定してもらえたような安心感を得る。その後、各地のきょうだい会に参加。20代で「親なきあと」「妹の看取り」を経験。2018年に任意団体「静岡きょうだい会」を立ち上げ、講演活動やピアサポート活動を開始。翌年、東京にてシブシブワークショップファシリテーター養成トレーニング修了。共著に『ヤングケアラーわたしの語り』(生活書院)。



藤木 和子(ふじきかずこ)氏 弁護士・全国きょうだいの会 副会長

弁護士・聴覚障害のある弟と育ったきょうだい・全国障害者とともに歩む兄弟姉妹の会(略称：全国きょうだいの会)副会長。シブコト障害者のきょうだいのためのサイト共同運営者。聞こえないきょうだいをもつ SODA ソーダの会代表。きょうだい・ヤングケアラー支援、啓発に向けて学校、自治体等で講演、YouTube 等で発信。著書『「障害」ある人の『きょうだい』としての私』(岩波書店)。弁護士としては家族関係や聴覚障害が専門。優生保護法弁護団。手話通訳士。

「リラのいえきょうだい児保育のご紹介」

お子さんが入院や通院をしている時、病室や診察室に患児のきょうだいさんを同伴することはできません。きょうだいさんはその間寂しい思いをしますし、いろいろな我慢もあるでしょう。一方で親御さんも、安心してきょうだいさんを託せる預け先に困っているのではないのでしょうか。

スマイルオブキッズでは、神奈川県立こども医療センターに入院、通院している患児のきょうだいさんが楽しく過ごせ、家族が安心して病院へ通えるように、医療センターから徒歩5分の場所で「リラのいえきょうだい児保育」を運営しています。

スマイルオブキッズHP: <https://www.smileofkids.jp/>



シンポジウムについてのお問い合わせ

認定NPO法人スマイルオブキッズ

リラのいえきょうだい児保育

電話:080-5939-9978

